

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



## ギデオンの

ちい ぐん

## 小さな軍たい



ぶん  
文: Edward Hughes

え  
絵: Janie Forest

かいさくしゃ  
改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ  
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ  
出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また  
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、  
きよか  
許可されています。





な  
ヨシュアが亡くなり、イス  
ひとびと  
ラエルの人々は、いつのまに  
かみ  
か神さまにしたがわなくなって  
かみ  
いました。みんな、神さまのこ  
わす せいかつ  
とをすっかり忘れて生活していた  
かみ  
のです。そこで、神さまは、イス  
いえ はたけ  
ラエルの家も畑も、となり  
す  
に住んでいるミデアン  
じん  
人たちによ

や  
って、焼かれ  
てしまうようにされたのです。ミデ  
じん に ひとびと  
アン人から逃げてイスラエルの人々  
あな なか す  
は、しかたなくほら穴の中に、住む  
ようになりました。



そのとき、ひとりのイスラエル人ギデオンとい  
う人がいました。かれは、だれも知らないひみ

つの場所で、コムギを育てていたにちがい  
ありません。ギデオンは、コムギの穂の力  
を取るときも、大きな大きな木の下  
の酒ぶねの中で、ひっそりと

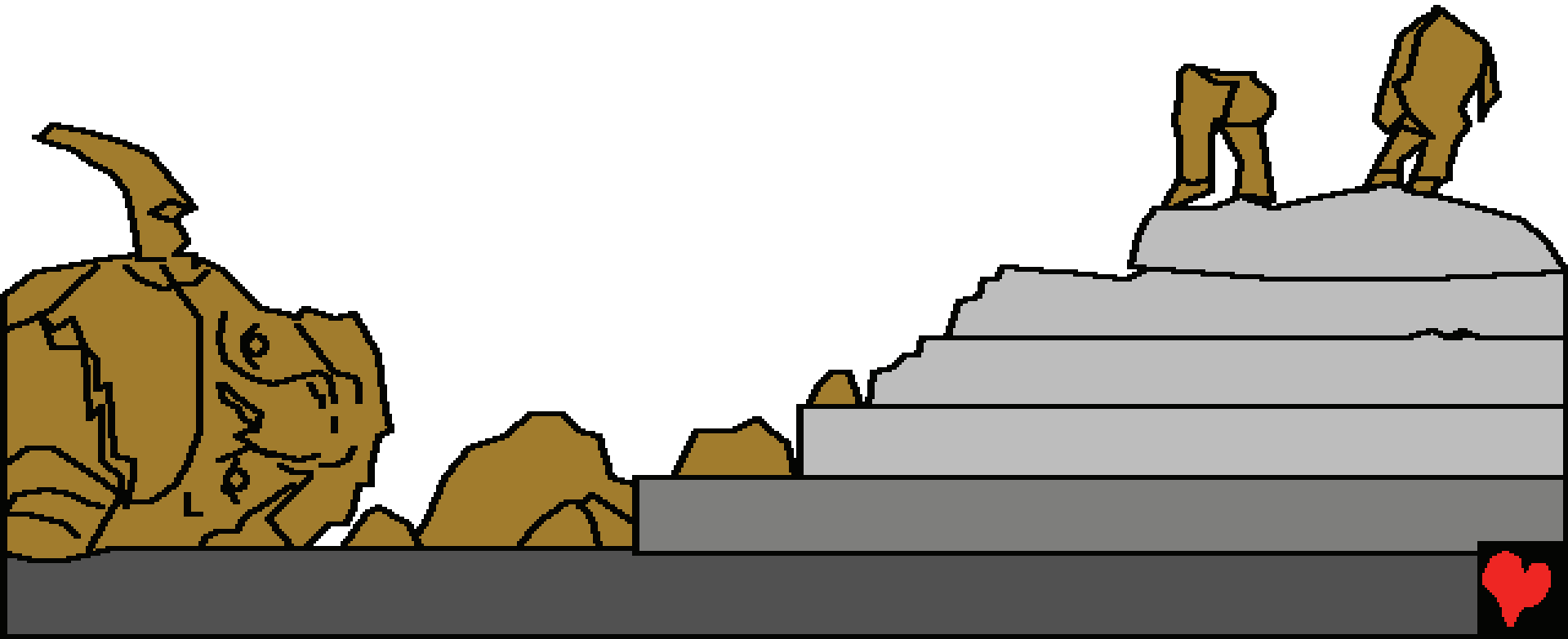
仕事をしていました。



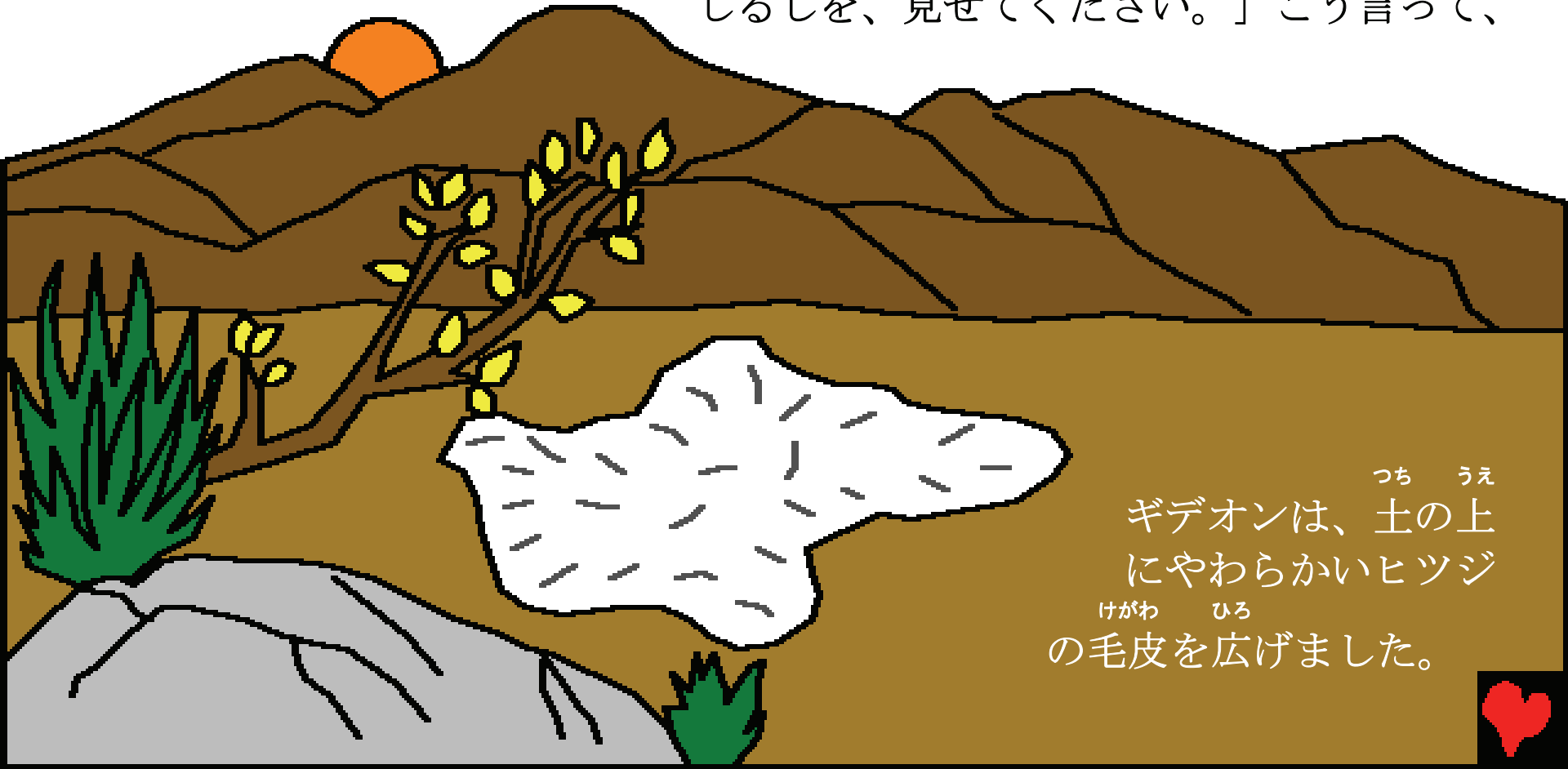
だから、ミデアン人<sup>じん</sup>たちも、そのひみつ<sup>ばしょ</sup>の場所<sup>かみ</sup>  
をし<sup>し</sup>知りませんでした。でもね、神さまはなんで<sup>し</sup>  
も知<sup>し</sup>っていらっしやいます。もちろんその  
ひみつ<sup>ばしょ</sup>の場所<sup>かみ</sup>もね。あるとき、神さまは、  
そこにみ使<sup>つか</sup>い<sup>おく</sup>を送り、ギデオ  
ン<sup>なに</sup>に何か<sup>な</sup>つたえまし  
たよ。



かみ い とう も かみ  
神さまは、言われました。「ギデオン、あなたのお父さんが持っているにせの神  
ぞう かみ さい き  
の像をこわし、ほんとうの神さまの祭だんをつくりなさい。」それを聞いたギデ  
おとこ おこ じぶん  
オンは、こわくてたまりません。イスラエルの男たちが怒って、自分をころし  
く おも かみ  
に来るだろうと思ったのです。でも、かれは神さまにしたがい、めいれいどおり  
にやりました。

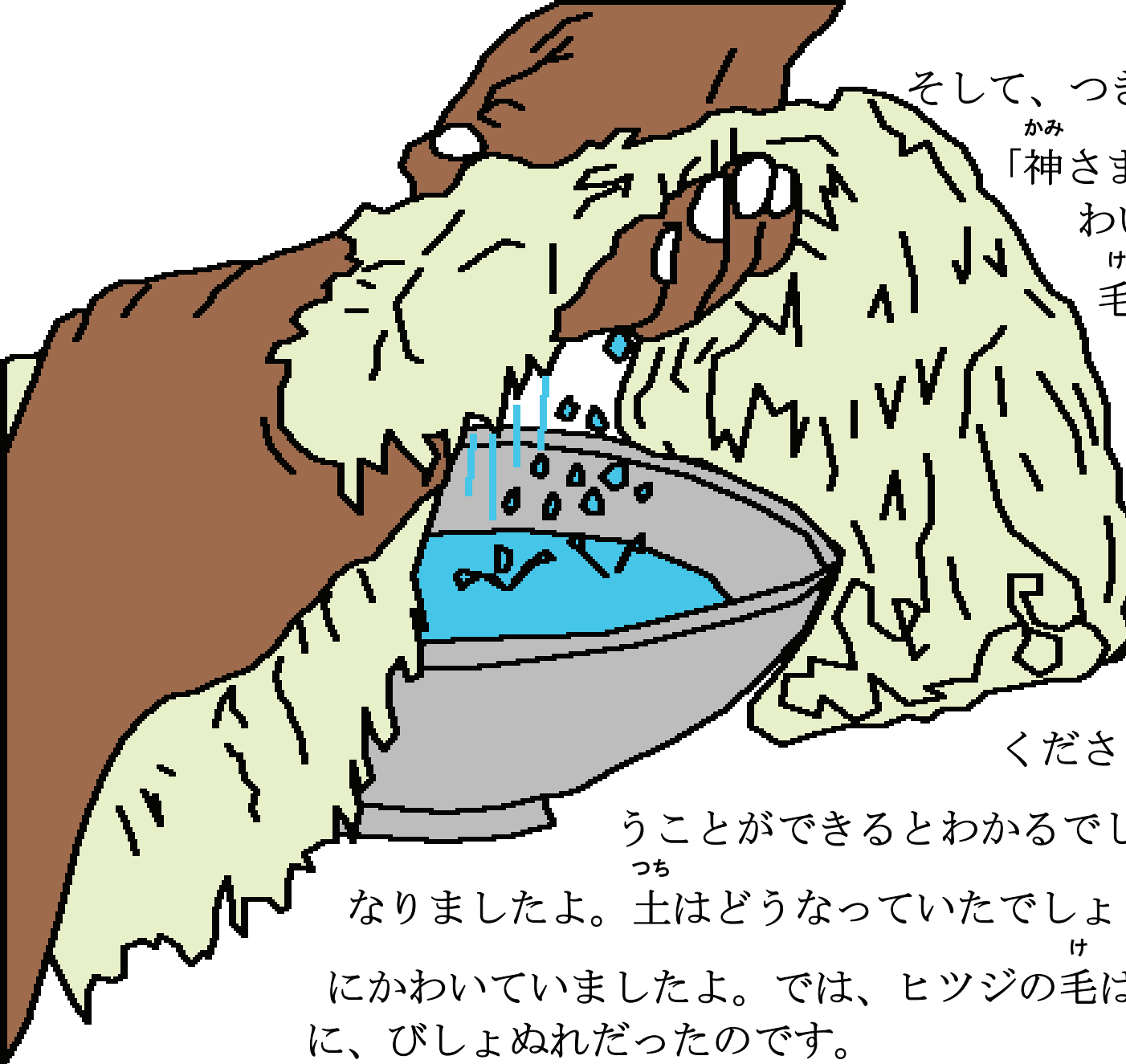


かみ い ぐん わる じん  
神さまは、また言われました。イスラエルの軍をみちびき、悪いミデアン人を  
やっつけるようにと。けれども、それを聞いたギデオン、やっぱりこわくてたま  
りません。そこで、かれは、神さまにおねがいしました。「神さま、どうぞあな  
たが私 <sup>わたし</sup>といつもいっしょにいてくださることがわかりますように、とくべつの  
しるしを、<sup>み</sup>見せてください。」こう言って、<sup>い</sup>



つち うえ  
ギデオンは、土の上  
にやわらかいヒツジ  
けがわ ひろ  
の毛皮を広げました。





そして、つぎにこう祈りました。  
「神さま、もし土はぜんぶかわ  
わいていて、ヒツジの  
毛皮にだけ、つゆが  
おりていれば、おっ  
しゃるとおり神さ  
まが私といっしょ  
にいて、私が  
ちびく軍を助けて  
くださり、イスラエルを救

うことができるとわかるでしょう。」さて、朝に  
なりましたよ。土はどうなっていたでしょう？そう、カラカラ  
にかわいていましたよ。では、ヒツジの毛は？雨にぬれたよう  
に、びしょぬれだったのです。





それでも、ギデオンは、まだうたがっていま  
した。こんどは、こう祈いのりました。「神さかみ  
ま、あしたは、ヒツジの毛けの上うえにではなく、  
土つちにしもがおりますように。」さて、つぎの  
日ひの朝あさ、どうなったでしょう。土は、びしょ  
びしょにぬれていました。では、ヒツジの毛け  
は？カラカラにかわいていましたよ。



ギデオンは、<sup>にん</sup>32000<sup>へいし</sup>人もの兵士をつれて出かけました。ところが、<sup>かみ</sup>神さま  
は、<sup>い</sup>こう<sup>にん</sup>言われました。「<sup>にん</sup>300<sup>へいし</sup>人にへらしなさい。」と。なぜなら、<sup>かみ</sup>神さまは  
イスラエルの<sup>ひとびと</sup>人々が、「イスラエルは、<sup>じぶん</sup>自分たちの<sup>ちから</sup>力で<sup>すく</sup>救ったのだ。」<sup>い</sup>と言う  
だろう<sup>おも</sup>と思われた<sup>かみ</sup>からです。ただひとり、<sup>すく</sup>神さまだけが<sup>ぬし</sup>イスラエルの救い主なの  
です。

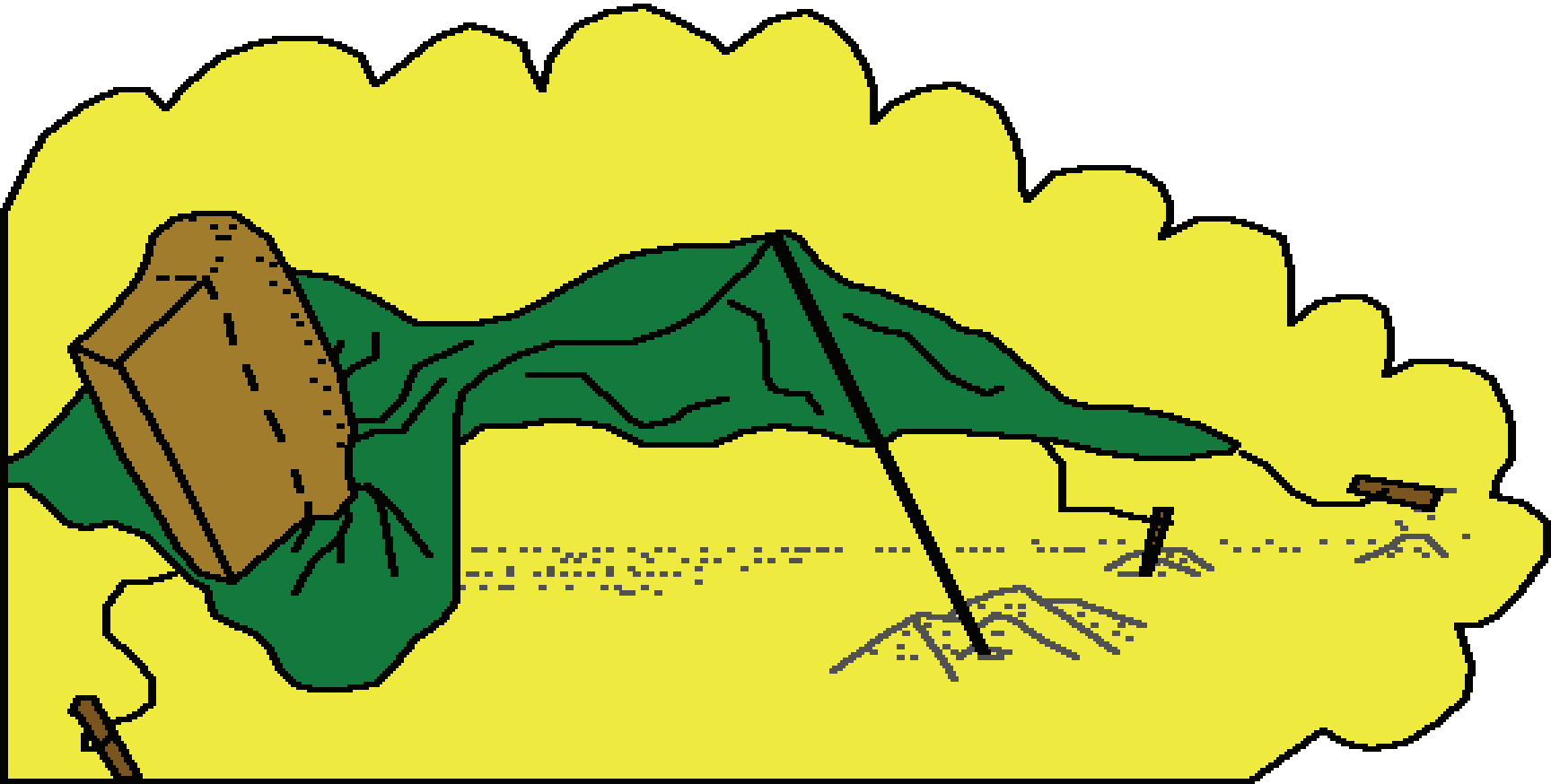
~~32000~~

~~10000~~

300



かみ  
神さまは、ギデオンが、まだまだ戦いをこわがっているのを、よくわかって  
たたか  
いらっしやいました。そこでギデオンに、ひとりのミデアン人がもうひとりに、  
じん  
ふしぎなゆめについて話すのを、ぬすみ聞きさせましたよ。そのゆめとは？  
はな  
ぎ  
まるいパンが1こ、とつぜんミデアン人のテントに転がってきて、テントを  
いっ  
じん  
ころ  
たおしてしまったというゆめです。





はなし き へいし  
そのゆめの話を聞いた兵士は、  
「ああ、おそろしい！そ、そ、  
それは、ギデオンの剣にちがいない。」と、泣きさけびました。  
つるぎ  
ミデオン人のゆめと、その意味を  
き  
聞いたギデオンは、それでやっと、  
かみ じぶん しょうり  
神さまが自分に勝利をあたえようとされていることが、はっきりと  
わかったのです。



ギデオンは、夜<sup>よる</sup>になってから攻<sup>せ</sup>めることにしようと、きめました。

かれは、兵士<sup>へいし</sup>ひとりひとりに、ト

ランペツとタイマツ<sup>はい</sup>が入<sup>はい</sup>っている空<sup>から</sup>っぽの水<sup>みず</sup>がめ<sup>も</sup>を持たせまし

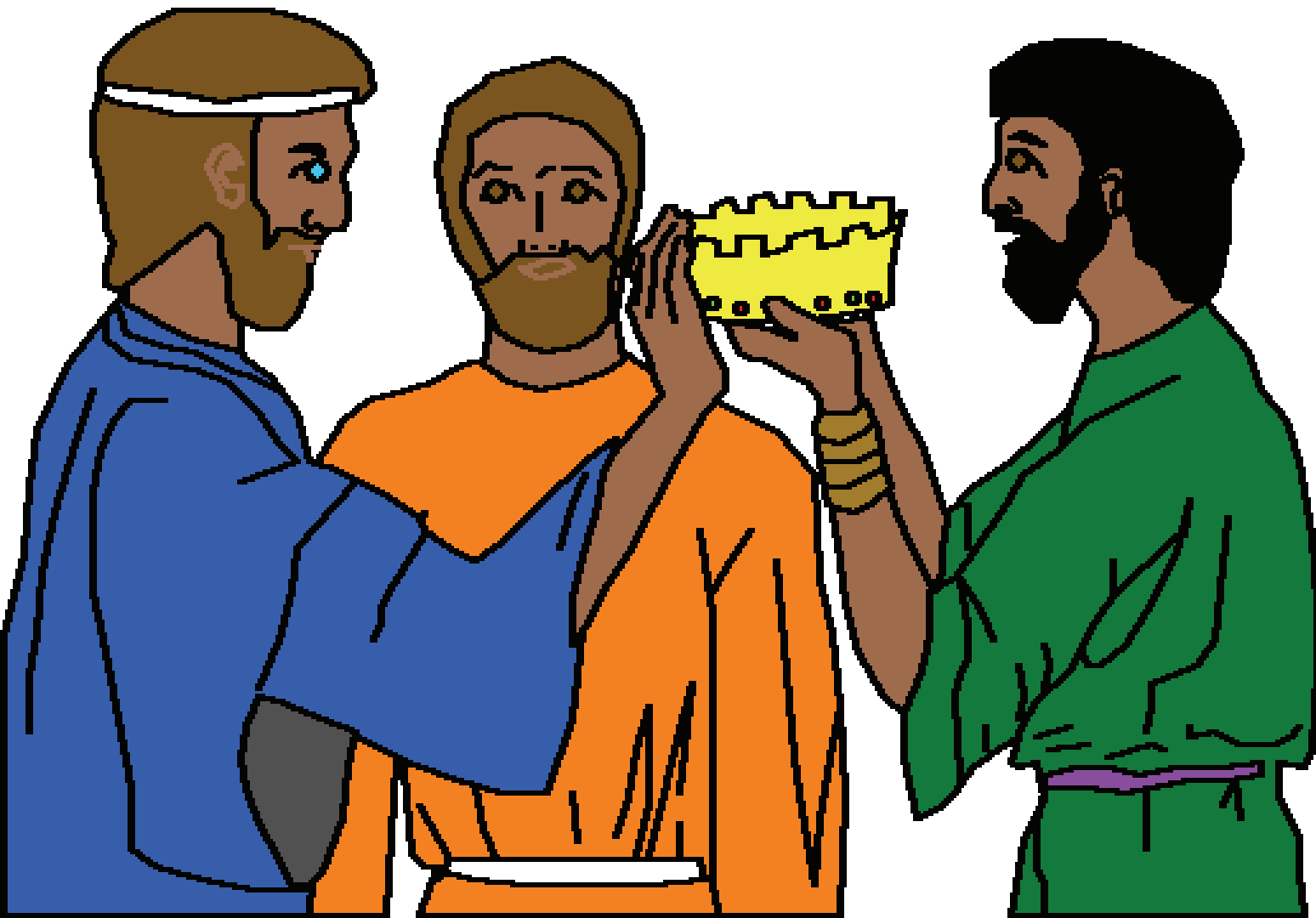
た。それから、ミデアン<sup>じん</sup>人の軍<sup>ぐん</sup>をとりかこみました。



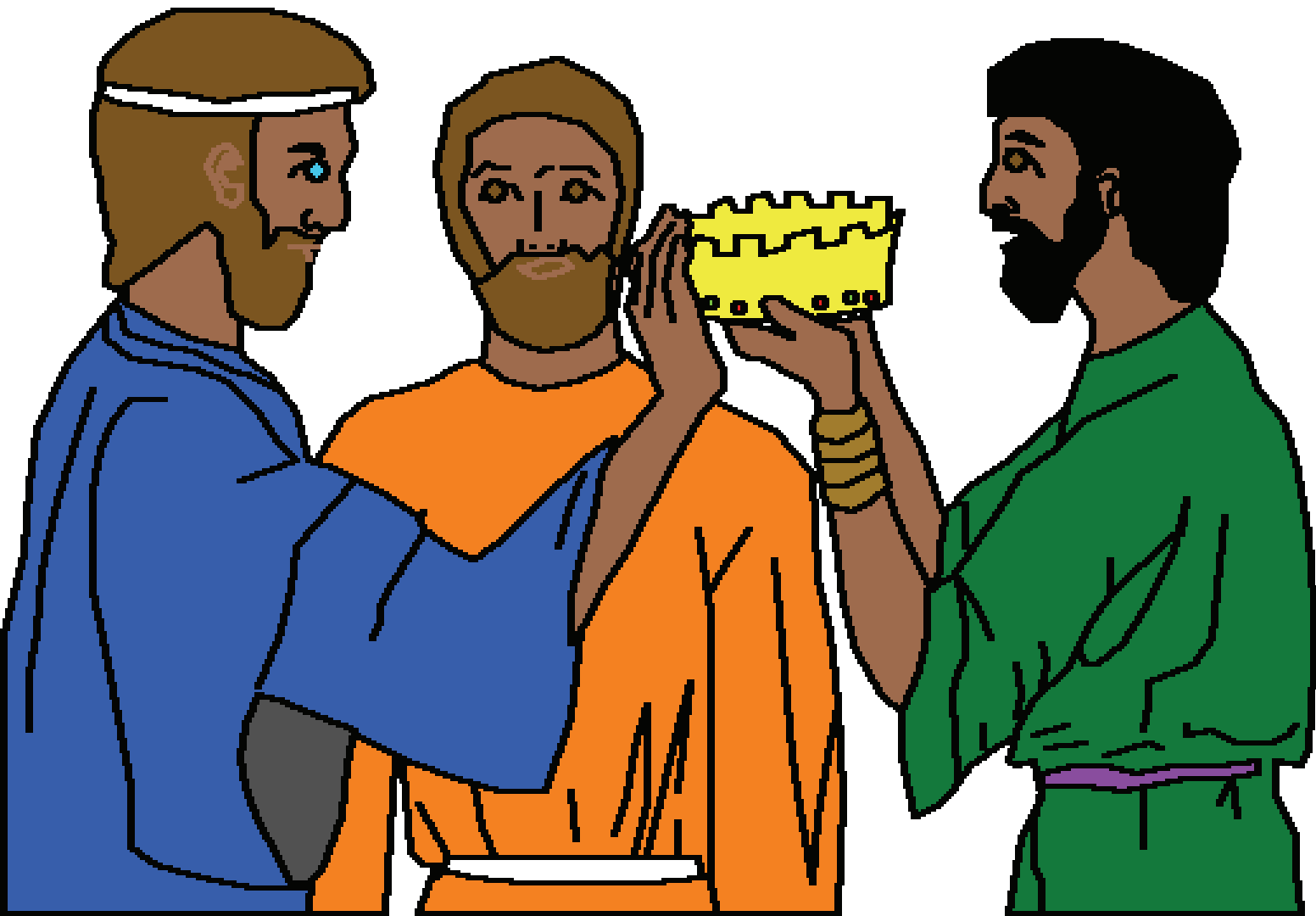
いま、ギデオンがあいずが合あいずしましたよ。兵士たちは、いっせいにトランペットを  
ふ吹きならし、持もっていた水みがめをぶちこわし、タイマツに火ひをつけました。  
でも、まあなんていうひどい音おと！そしてまあ、なんていうひどいさわぎで  
しょう。「助たすけてくれー。」ミデアン人じんたちは、ぶつかったり、ころんだり。  
さけ叫いびながらにげて行きました。



こうして、ギデオンのちい小さなぐん軍たいは、みごとに勝つことができたのです。イスラエルの人たちは、ギデオンにたのみました。「どうぞ、わたしたちの国を治めてください。」と。けれどもギデオンは、きっぱりとこう答えました。



「いいえ、わたしがイスラエルを、<sup>おさ</sup>治めるのではないのです……。わたしたち  
<sup>しゅ</sup>の主が、<sup>おさ</sup>治めてくださるでしょう。」<sup>かみ</sup>ギデオンは、よくわかっていたのですね。  
ただ神さまだけが、わたしたちを<sup>しはい</sup>支配して<sup>ちから</sup>くださる<sup>かた</sup>力のあるお方なのですから。





ちい ぐん  
ギデオンの小さな軍たい

かみ み せいしょ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

し しき しょう しょう  
士師記 6 章 - 9 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくさいます。そして、いつまでもいエスさま  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってくさい。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛す神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくさいました。そして、よみがえって、いま生きて  
いらっしゃいます。どうか、私のころの中に来て、罪をゆるしてくさい。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてくさい。アーめん

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましよう！ ヨハネによる福音書3：16

